

自立からの風だより 19号 令和4年3月

支える心とおもいやり

令和4年
3月
19号

自立からの風 だより

発行

障害者支援施設 自立生活訓練センター

兵庫県神戸市西区曙町1070 TEL 078-927-2727 FAX 078-925-9229





ごあいさつ

自立生活訓練部課長（看護担当） 下村 春美



「自立からの風だより」ではじめて原稿を書かせていただきます。令和三年度、看護課長となりました下村です。総合リハビリテーション中央病院と総合リハ訪問看護ステーションを経て、自立生活訓練センターに配属となり、はや訓練課で十一年が経ちました。病院から地域へ復帰される利用者様と様々な経験をさせていただき、私自身利用者様からパワーを貰っています。昨年より訓練センターは、コロナ禍で無事改修を終え、新型コロナウイルス対応が重なり、大変混乱した状態で令和三年度を迎えました。新型コロナウイルス対策のスタンド式検温器、玄関前コロナ情報ディスプレイ、食堂アクリル板の設置や、ZOOM面談を取り入れるなど、新しい綺麗な施設となっています。

また、コロナ感染者を自施設で対応できるよう、人員配置、ゾーニング場所、物品確保ができる体制作り、職員の定期的なPCR検査を実施しています。利用者様へは外出の自粛、マスク着用、面会制限、黙食など協力していただいています。

令和三年八月二十四日に開催されました。東京パラリンピックには当施設の卒業生である、パワーリフティングの光瀬さん、車椅子ラグビーの倉橋さんが出場し、倉橋さんは銅メダルを獲得されました。利用者様と共に職員も勇気づけられ、訓練課は社会復帰するうえで、重要な施設だと新ためて実感しました。今年度より、体育指導員も訓練センターの支援員に加わり、より充実した訓練ができるよう取り組んでいます。

社会復帰するには、まず健康でなければいけません。訓練センターの医務室では、運動、休息、栄養、治療がバランス良く、自己管理できることを目標にしています。寒く、乾燥した冬がまだまだ続きますが、新型コロナウイルスなどの感染症に負けない体力作りを目指しましょう。

訓練風景

体育館フリーウォーキング



主に屋内歩行が可能な方が歩行練習を実施されています。人数に制限はありますが、歩行に見守りが必要な方も支援員対応で実施しています。セラピストも週1回程度参加し、より応用的な訓練も実施しています。

教習コースフリーウォーキング



屋外歩行が可能な方が歩行練習を実施されています。こちらも、週1回程度ではありますが付き添い歩行も実施しています。教習コースで長距離の歩行が可能となればいよいよ敷地外へ出て行きます。

中庭での練習



中庭では、線路や芝生、砂利などを設置しており、より応用的な歩行・車いすの駆動練習が可能となっています。車いすの基本操作訓練やレクレーションスポーツを実施する際にも利用しています。

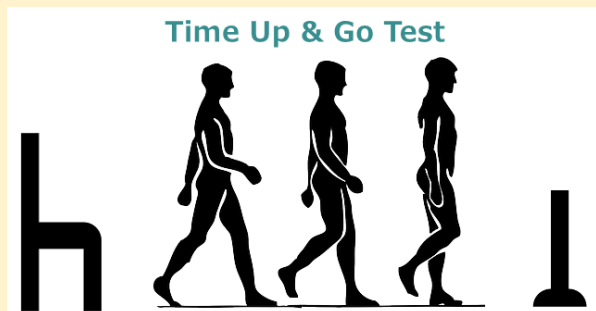
車いす基本操作訓練



今年度より車いす基本操作訓練はA、B、Cへ細分化され、利用者のレベルにあった訓練を提供しています。体育館や中庭を利用し実施しています。駆動能力の向上に合わせて適宜参加グループの変更も実施しています。



立位・車いす測定



立位・車いす測定は、それぞれ月1回実施しており、スピード・体力・バランスの項目で測定を実施しています。日々の訓練の成果が分かるよう測定の結果を掲示しています。

立位・車いす耐久走



3カ月に1回の頻度で立位・車いす耐久走を実施しています。立位・車いすともに40分間で教習コース(250m)をどれくらい周回できるかを測定します。こちらも、立位・車いす測定と同様に訓練成果を感じて頂くよう定期的の実施しています。

利用者様からのメッセージ

私は昨年4月に脳出血(右視床出血)を発症し、左上下肢の運動麻痺、身体左側の感覚麻痺の後遺症があります。こちらの訓練課はリハビリ入院中に病院の先生からすすめられ知りました。入所後まず驚いたのは運動量の多さでした。入院生活でこんなにも体力が落ちたのかと思うと同時に、当初は身体大丈夫かなあと心配になりながら訓練に参加していました。車椅子の操作にも慣れていない自分にとってはプログラムの合間の移動ですら大変だったのを今では懐かしく感じます。

入所から4ヵ月、同じ障害の方とはお話をさせていただく機会も多いですし、別の障害を持たれている利用者の皆さんにも、各々の壁に挑み乗り越えようと努力している姿を見て勇気と刺激をもらいながら自らの訓練に取り組んでいます。出来なかったことがどんどん出来るようになる喜びは何にも代え難い経験となっています。また、支援員やセラピストの方々をはじめとした職員の皆さんのサポートに本当に感謝しています。

私は復職と自動車運転再開を目的に入所しました。それだけ達成すればいいと当初思っていたのですが、最近は考え方が変化してきています。訓練をしていく中で、もう一歩頑張れば出来るかもしれないという希望のような欲がどんどん出てきました。もちろん出来ないこともあります。欲張って出来ることを増やしていきたいです。

末原 直樹



☆☆ 訓練課 感染対策について ☆☆

訓練室

訓練室では入退室時のアルコール消毒を徹底して実施しております。また、訓練時間毎に使用物品の消毒作業も実施しておりコロナ対策を実施しています。



体育訓練

体育訓練においても使用物品の消毒を使用後、毎回実施しています。体育館で訓練を実施する際は入室時の消毒、検温を実施しています。





職員紹介



管理栄養士 井上 瑠璃(いのうえ るり)

この度、栄養士の産休代替で入社しました、井上です。広島県尾道市出身です。8月に結婚し神戸に引っ越してきました。未だになれないことが多いですが、様々なことを吸収し皆様に喜んで頂ける食事の提供を目指していきますので、よろしくお願いします。



舎監 竹本 幾代(たけもと いくよ)

2月より舎監として勤務しております、神戸出身の竹本幾代です。舎監は男性の方ばかり、そんな中私がちゃんと仕事していけるかなあ?と不安な日々です。しかし、良きスタッフの方々に恵まれ前進あるのみ!!これからよろしくお願い致します。



編集後記

コロナ対策を行う中で訓練センターにおいて訓練を実施しています。対策を実施する中ではありますが利用者によりよい訓練を実施して頂けるよう日々精進していきます。

理学療法士 田村 晃司

施設のご利用について

随時
ご相談・ご見学対応しております。

下記まで
お問い合わせください

TEL 078-927-2727
FAX 078-925-9229
Web <https://hwc.or.jp/jiritsu/>